

☆ AWC事務局便り5・6月号 ☆

熊本地震の緊急支援

4月14日21時26分に熊本県熊本地方を震源とするマグニチュード6.5の地震が発生、その28時間後、4月16日の午前1時25分にマグニチュード7の大地震が起きました。長引く余震はいまだに続いており、被災地では多くの方々が今も不安な中で暮らしています。



防犯ブザーとライト

AWCでは4月18日より熊本地震の緊急支援募金を開始し、熊本の男女共同参画センター「はあもにい」を通じて支援を行っています。4月29日、避難所や自主避難をしている女性たちが必要としている生活物資に加え、女性や子どもを狙った性暴力やDVなどの被害も出ているため、防犯ブザーやコンパクトライトなども送りました。皆様のご協力で御礼申し上げます。

最近では地震の報道が減ってきましたが、被災地には支援を必要としている方々はまだまだ多いのが現状です。私たちはこれからも被災された方々のためにできることをしていきたいと考えています。今後ともご協力をお願い申し上げます。

黒川地区で避難している方々
写真提供 長野良市さん

ご寄付のお願い

熊本地震支援ご寄付をお願いします

郵便振替：00200-04109 口座名AWC

※備考欄に「熊本地震」と明記して下さい

銀行振込：三菱東京UFJ銀行 麹町支店
普通口座1488414

口座名：アジアの女性と子どもネットワーク

報告会「タイのストリートチルドレンの現状」

チェンマイのアーサー・パッターナック財団の出羽明子さんが来日されます。ストリートチルドレンの子ども達の現状についてお話を下さる機会をいただきました。

現在、チェンマイには600人を超えるストリートチルドレンがいると推定されています。彼らは常に児童売春やHIV/AIDS、麻薬などの危険にさらされています。アーサー・パッターナック財団は、そのような子ども達への緊急避難場所の提供や保護、職業訓練など、幅広い観点から子どもたちが生きる力を身につけて行けるように活動をしています。

タイの現状について話を聞き、私たちにできることを考えたいと思います。お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

日時：7月2日(土) 14:00~16:00

会場：男女共同参画センター横浜南(フォーラム南太田) 音楽室



児童労働にレッドカード

6月12日は国連が定めた「児童労働反対世界デー」です。現在、世界では1億6800万人の子どもが児童労働に従事しており、それは世界の子ども9人に一人に当たります。背景には貧困、教育の欠如、社会的・文化的な習慣などが複雑に絡み合っています。直接私たちに関係ないと思いがちですが、チョコレートやTシャツの原料の栽培など気づかぬうちに使っているものや児童ポルノ、人身売買などの被害は日本にも存在しています。この状況を改善するために、今年も「ストップ！児童労働キャンペーン」に参加します。

ふれあい交流の広場

今年もふれあい交流の広場が開催されます。このイベントも回を重ね、今年も21回目です。

横浜市内で活動を続ける作業所の皆様の手作り作品に合わせて私たちはタイの手工芸品の販売します。

是非ご来場ください。

日時：6月28日(火)~30日(木)

10:00~17:00

会場：神奈川県民センター1階展示場

